真の競技力向上のために《競技力向上研修会》

これまで体育協会では、主として中央（東京中心）から、有名な指導者（過去に実績のある、いわゆるタレント指導者）や人気のある現役選手を招聘して、競技力向上研修事業を実施してきましたが、スケジュールなどの関係から短期間（時間）の指導や講習会となっていました。

競技力向上委員会では、今年度から、いわゆるタレント指導者を招聘する経費で道内（道外でも）の優秀な指導者による複数回にわたる効果的な講習会を基本に実施することとしています。従ってこれまで行ってきた事業は、普及的要素が強いことから「普及事業」と位置づけて継続することになりました。

今年度の競技力向上研修事業として、現在、卓球・バスケットボール・杖道・剣道などの実施希望があり、効果的な講習会になることが期待されます。

スポーツ少年団の祭典 第9回 SHIPS 交流大会ご案内

スポーツ少年団と育成母集団による、体育の日恒例のレクリエーションスポーツの祭り「ＳＨＩＰＳ」交流大会が下記のとおり開催されます。団員はもとより、育成団体の皆さんの参加をお待ちしています。

昨年のようす

●日時：10月8日(月)　●会場：総合体育館

●レク・スポーツメニュー

・障害物競走リレー

・バケツでキャッチリレー　・4人5脚リレー

●申し込みは各少年団へ

サッカー（指導：堀井岳也さん）

バドミントン（指導：片山卓哉さん）

バレーボール（指導：佐々木太一さん）

野球（指導：大塚光二さん）

スポーツ団体親睦ビールパーティー（8月28日）▶ 海員会館

◀6人制バレーボール・クラブカップ北海道選手権大会（6月23・24日）3位入賞女子稚内クラブ 総合体育館

ふぉとめもり～

スポーツゲームス in わっかない 7月21日・22日

▲コーディネーショントレーニング（講師：桜井康彦さん）

▲栄養学セミナー（講師：増子千晃さん）

◀健康セミナー（講師：岡田　隆さん）

笑顔になる「自然体バレー塾」はいかが？

主催：宗谷管内体育協会連絡協議会

バレーボールの指導を通して、スポーツ指導者の資質向上と生涯スポーツの振興をめざす「自然体バレー塾」が左記のとおり行われます。管内のバレーボール指導者や中学・高校バレーボール部員が集まり、2日間にわたり「指導者の心得」をはじめ、トレーニング方法や実践練習などを学びます。詳しくは：事務局へ

日時…九月八日(土)
九日(日)
会場…緑体育館
講師…草野　健次氏
（「自然体バレー塾」塾長・(財)日本バレーボール協会公認講師など）

ニューコーナー われらスポーツ家族の輪

今号から新しいコーナーとしてスタートします。

次回からは、今号で紹介した家族からの推薦をいただき、スポーツ家族の輪をつないでまいります。

①中川裕行さん一家（敬称略）

■**裕行（ひろゆき）** 稚内バレーボール協会理事長、中学2年から34年のバレーボール暦、現在、一般女子・ママさん、高校クラブチームの監督・コーチ。

■**妻・真樹子（まきこ）** 以前はママバレーボール、現在は毎週水曜日の夜に卓球。

■**長男・孔希（こうき）** 高校3年、中学時代までは水泳（全道400Mリレー準優勝の実績）、高校ではバスケットボールクラブ、現在は受験勉強中。

■**二男・周（しゅう）** 高校1年、中学時代は水泳（全道400Mリレー優勝・準優勝の実績）、現在はバスケットボールに明け暮れる毎日。

■**長女・星奈（せな）** 小学5年、水泳とバレーボール少年団に加入し忙しい毎日。

●**裕行からのコメント**

一般女子バレーの監督として全国出場（決勝トーナメント進出）、高校クラブはコーチとして全道大会出場の目標を果たした。

※本人も「19歳の時に選手として全国大会に出場している」と、何気なく自慢。

最近は、家族そろって食事をする機会がなくなり、寂しいけれども、長女が、バレーボールを始めたことが一番嬉しい。

一口メモ

野球のベンチ、なぜホームチームは1塁側？

日本のプロ野球のホームチームのベンチは1塁側だが、これは別に「野球規則で決まっているわけではなく、1塁側でも3塁側でもかまわないのだ。

メジャーリーグでも別に決まってなく、バラバラである。

日本でホームチームのベンチがそろって1塁側なのは、昔、メジャーリーグを視察に行った日本の関係者が、たまたま見た球場のホームベンチが1塁側だったのを手本にしたためだという。

〈スポーツの雑学から引用〉

6月号レッツスポーツクイズ発表！　答えは「１番の田中将大」でした。